

ごみについて考える！

令和6年度版

～ごみを減らして、持続可能な社会の実現～



入間市公式キャラクター いるティ

3Rくん

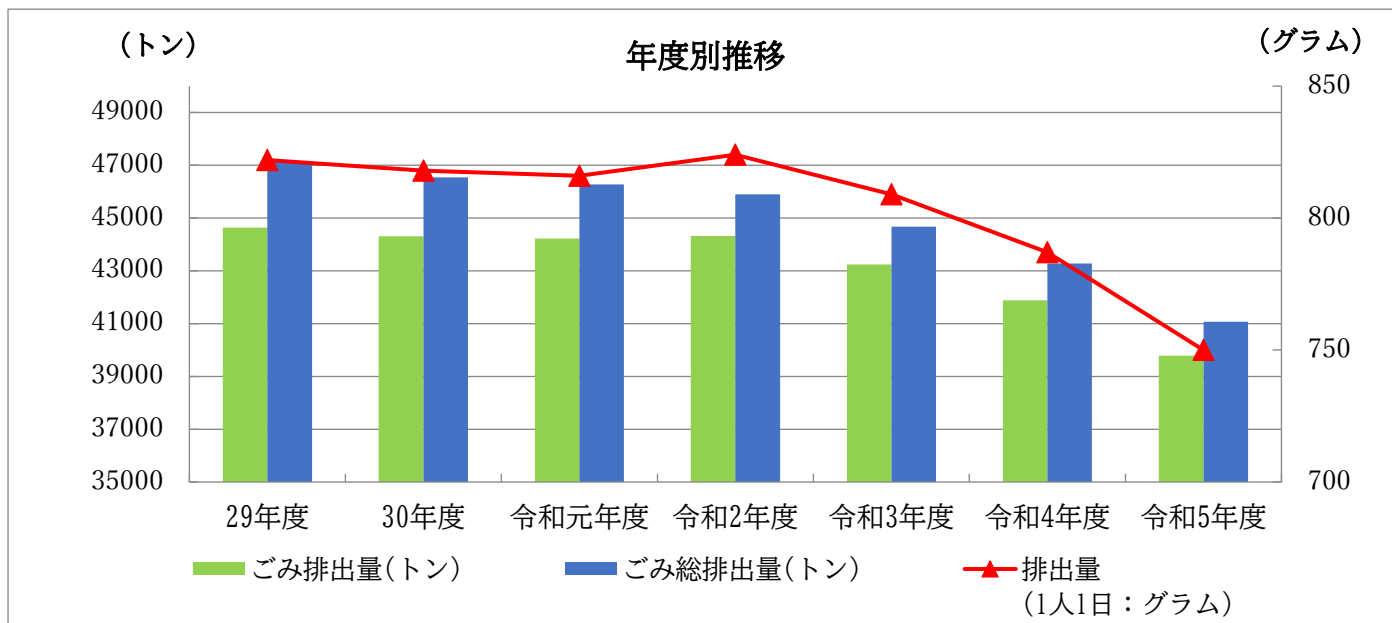
入間市総合クリーンセンター・リサイクルプラザ

■ごみの現状

令和5年度のごみ排出量は、39,783 トン、市民1人1日あたりのごみ排出量は750 グラムでした。

平成29年度と比較すると、1人1日あたりの排出量は72 グラム、ごみ排出量は7年間で約10%の減量ができました。たった72 グラムとはいえ、平成29年度と令和5年度で比較すると約4,851 トンの削減につながります。

ごみの減量は環境負荷の低減に有効で、ごみを処理する焼却施設、最終処分場などを長く使うためにも、各家庭でのごみの減量にご協力をお願いいたします。



	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
ごみ排出量(トン)	44,634	44,305	44,222	44,321	43,237	41,886	39,783
排出量 (1人1日:グラム)	822	818	816	824	809	787	750
ごみ総排出量(トン)	47,120	46,540	46,270	45,904	44,679	43,285	41,066
総排出量 (1人1日:グラム)	868	859	854	853	836	813	774

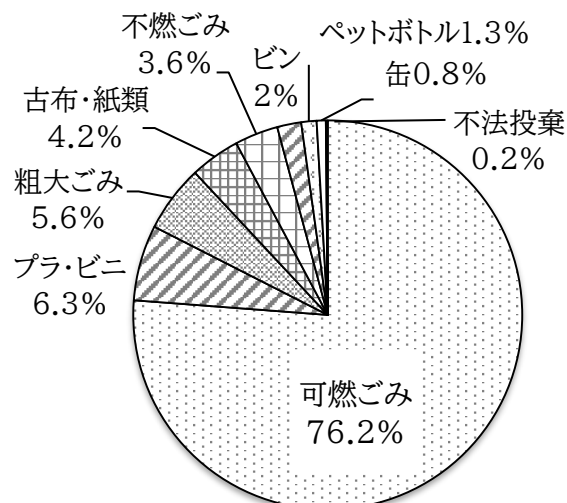
※ごみ排出量とは、家庭系ごみ+事業系ごみ+不法投棄ごみの合計

※ごみ総排出量とは、ごみ排出量+集団資源回収の合計

■ ごみ排出量の内訳

令和5年度のごみ排出量の内訳（円グラフ）をみると、約3／4が可燃ごみです。ごみ排出量は年々減少傾向にありますが、内訳（重量比）については大きな変化はありません。

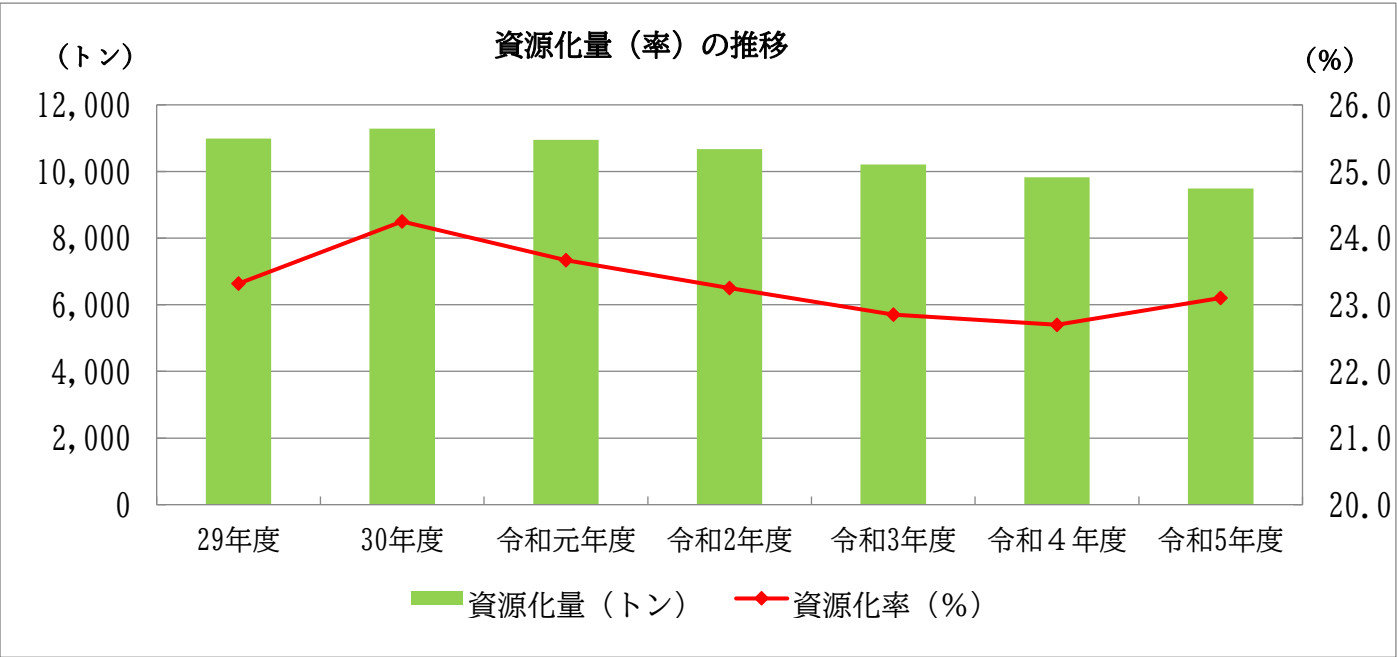
可燃ごみの中には、汚れていて再生できないプラスチック・ビニール類も一定割合含まれています。



合計39,783 トン

■資源化量(率)

資源化率は、平成 29 年度の 23.3%から令和 5 年度の 23.1%と年々減少しています。減少している原因としては、年間のごみ排出量が減少傾向にあるため、資源ごみの量も減っていると考えられます。今後も資源ごみの分別の周知を行い、資源化量を増やすための取組を行っていきます。

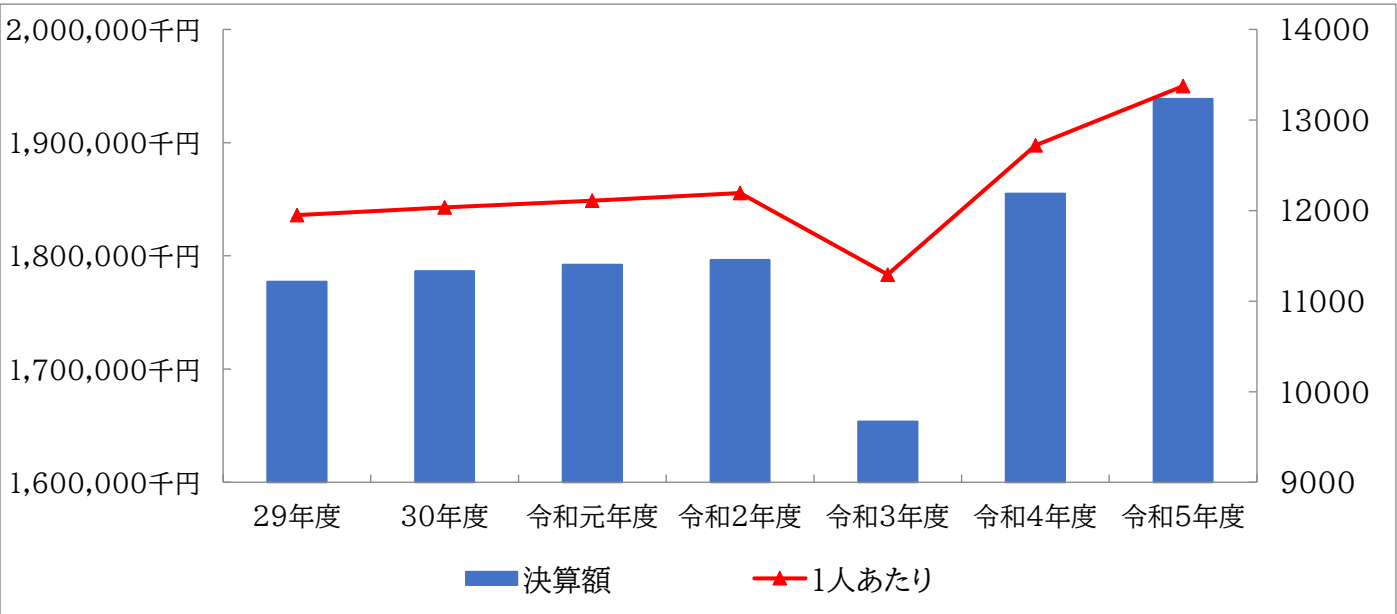


年 度	平成 29 年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和4年度	令和 5 年度
資源化量(トン)	10,989	11,284	10,952	10,672	10,209	9,829	9,487
資源化率(%)	23.3	24.3	23.7	23.3	22.9	22.7	23.1

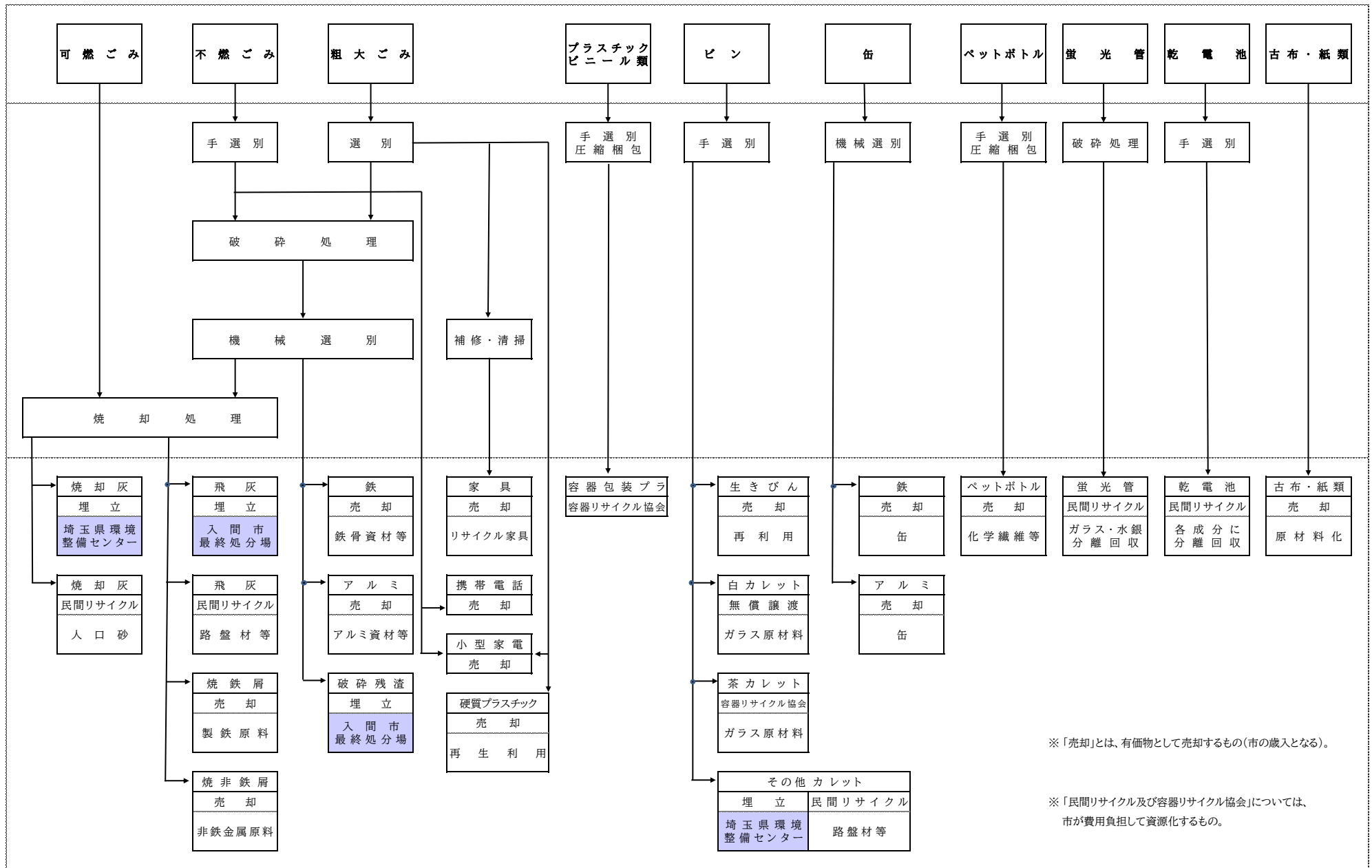
■ごみ処理に係る経費

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和4年度	令和 5 年度
決算額	1,777,272 千円	1,786,547 千円	1,792,133 千円	1,796,278 千円	1,653,703 千円	1,854,809 千円	1,938,594 千円
人 口 (10月1日現在)	148,708 人	148,452 人	147,986 人	147,312 人	146,419 人	145,830 人	144,945 人
1人あたり	11,951 円	12,035 円	12,110 円	12,194 円	11,294 円	12,719 円	13,374 円

※ 決算額は、し尿処理にかかる経費を除いたものとなります。



入 間 市 の ご み 処 理



■ごみの減量化と資源化

～ひとり1日100gのごみ減量運動を推進しています。～

スリーアール

3Rでごみを減らそう



3Rとは リデュース Reduce リユース Reuse リサイクル Recycle の頭文字を取ったもの

リデュース
□Reduce
ごみを出さない

一番大切なことは、ごみを出さないこと。
まずは、ごみを出さない生活を心がけましょう。

- お買い物のときは、マイバッグを使いましょう。
- お出かけのときは、マイボトルを持ち歩きましょう。
- 食事は残さずに食べ切りましょう。
- 生ごみはしっかりと水を切りましょう。



リユース
□Reuse
くり返し使う

あなたにはいらなくなったものでも、
それを必要としている人がいるかもしれません。

- 使わなくなった本や衣類、おもちゃは、知り合いでゆずりあって使いましょう。
- フリーマーケットやリサイクルショップを利用しましょう。

リサイクル
□Recycle
再資源化する

ごみになってもリサイクルで生まれ変わります。
正しく分別して、資源を大切に使いましょう。

- 決められたルールにしたがって、きちんと分けて捨てましょう。
- 汚れているもの、違う種類のものが混ざっていると、リサイクルはできません。

ごみを減らして、持続可能な社会の実現を皆でつくりあげるためにも、ごみを減らす(リデュース)、繰り返し使う(リユース)、再資源化する(リサイクル)が求められています。

皆で古くから日本の環境文化を表す「もったいない」の知恵に学び、3Rの知識を深め、積極的に取込むことを期待しています。

◎食品ロス削減にご協力を！

食品ロス

本来は食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。
食品ロスには、家庭や飲食店での食べ残し、期限切れとなった食べ物、皮の厚むき等調理時の過剰除去などがあります。

■環境への負荷を減らすため。

- ・生ごみに多くの水分が含まれていると重くなり、燃やす際に焼却効率を下げてしまい、二酸化炭素の排出量が増えます。
- ・焼却したあとに残った灰は、最終処分場に埋められます。
捨てられる食品が多いほど埋める灰が多くなるため、食品ロスを減らす取組が必要です。

食品ロスを減らす理由

私たちが できることは？

- ・食材は最後まで使いきる。
 - ・買い物の前に冷蔵庫の在庫を確認し、食材を買いすぎないようにしましょう。
 - ・食材の買い物ですぐに食べるものは、「てまえどり」を心がけ、賞味期限の短いものを購入しましょう。
 - ・適量注文で、外出時の「おいしい食べきり」、宴会時のラスト15分は「食べきりタイム」の取組み。
- 食材の買い物ですぐに食べるものは、「てまえどり」を心がけ、賞味期限の短いものを購入しましょう。

■消費期限と賞味期限の確認

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類あります。いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

消費期限：安全に食べられる期限

賞味期限：品質が変わらずに美味しく食べられる期限

※一度開けてしまった食品は、期限に関係なく早めに食べるようにしましょう。



■生ごみの水切りにご協力を



…生ごみの水分が多いと…

- ◎ ごみの重量が増えて運搬・焼却に必要なエネルギーが余計にかかります。
- ◎ 袋が破れた場合集積所が汚れたり、悪臭の原因にもつながります。

…水切りの方法…

- ◎ 生ごみは濡らさないようにごみ袋へ入れます。(野菜等の皮・芯など)
- ◎ 水切袋や水切りネットに入れたまま手で袋を握るように押さえ付けます。
- ◎ 三角コーナーの生ごみは一晩おいて水切りすると、水分量を減らせます。

…ちょっと一工夫…

- ◎ 買い物に行く時は、冷蔵庫等にある食料品を確認する。マイバッグを持参する。
- ◎ 不用になったストッキングを水切りネットの代わりにしても効果的です。
- ◎ 水分の多い果物も絞ったり、日光に当てるだけで減量します。
- ◎ コンポスト・生ごみ処理機を使って堆肥化する方法もあります。
市では「生ごみ処理装置等購入費助成制度」を設けています。
※詳しくは冊子 P.14「補助金制度をご利用ください」または入間市公式 HP を確認ください。

QRコードを読み込むと、公式ホームページ
「生ごみ処理装置等購入費助成制度」が確認できます。



いるティー

■備蓄のすすめ



ふだん食べている食品を少し多めに買い置きして、食べたらその分を買い足していく。
この方法は、備える→食べる→買い足すことを繰り返しながら、食品を貯蔵していくので
ローリングストック法と呼ばれています。特別なものを買わずに、簡単に備蓄することができます。
また、賞味期限切れで廃棄してしまう食品ロスを防ぐことにもなります。

.....

■フードドライブ 寄付のご案内

家庭で余っている賞味期限1か月以上の食料品の寄付にご協力ください。
食品ロスを減らす取り組みのひとつで、いただいた食料品は、「フードバンク活動」を通じてさま
ざまな事情で生活に困っている世帯などへ支援機関を通じて無料で提供しています。

～「もったいない」を「ありがとうございます☘」に～

と き 毎月第2日曜日「リサイクルの日」（4月・11月を除く）
午前9時から11時
受付場所 入間市リサイクルプラザ

※詳しくはフードバンクいるま事務局まで

☎080-6555-9804



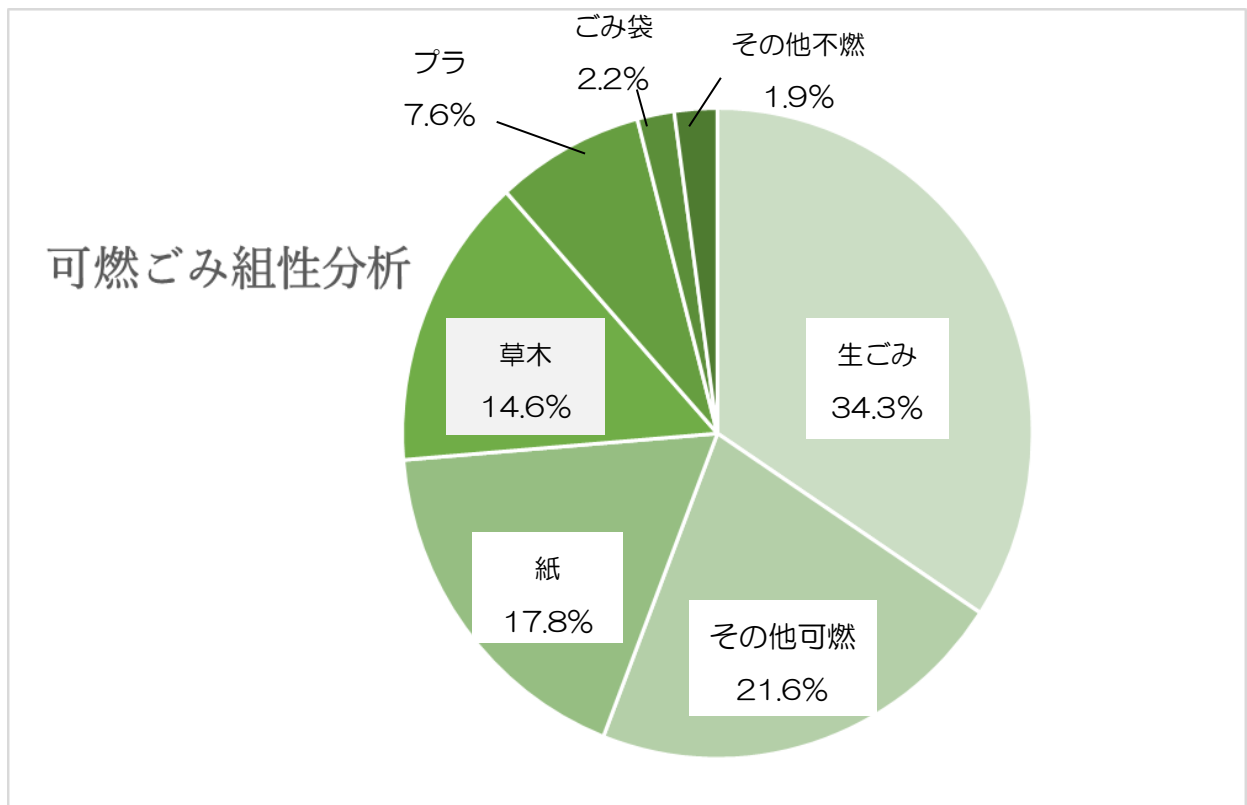
雑がみを「リサイクルの輪」にのせよう！

令和 4 年度のごみ組成調査では、家庭から排出される可燃ごみのうち、約 17.8%が紙類でした。このうち 70%が資源化できる紙であることが分かりました。

この紙ごみをきちんと分別して資源化できれば、その分の処理費用がかからないうえ、二酸化炭素の削減などにもつながります。

また、分別された古紙類は、資源物として古紙問屋に売却できます。令和 5 年度は年間約 3450 万円の収入となりました。

令和 4 年度 可燃ごみ総量：31,773 トン



■雑がみリサイクル Q & A

Q 新聞の折り込みチラシは「雑がみ」として出しているの？

A 雑がみではなく、新聞と一緒に出してください。

Q ビニール加工されている紙を見分ける方法は？

A まずは、手で裂いてみてください。裂いた部分が伸びれば、リサイクルに適さないビニール加工された紙です。

Q シュレッダーにかけた紙は雑がみに出しているの？

A シュレッダーにかけると元の素材が分かりません。可燃ごみに出してください。

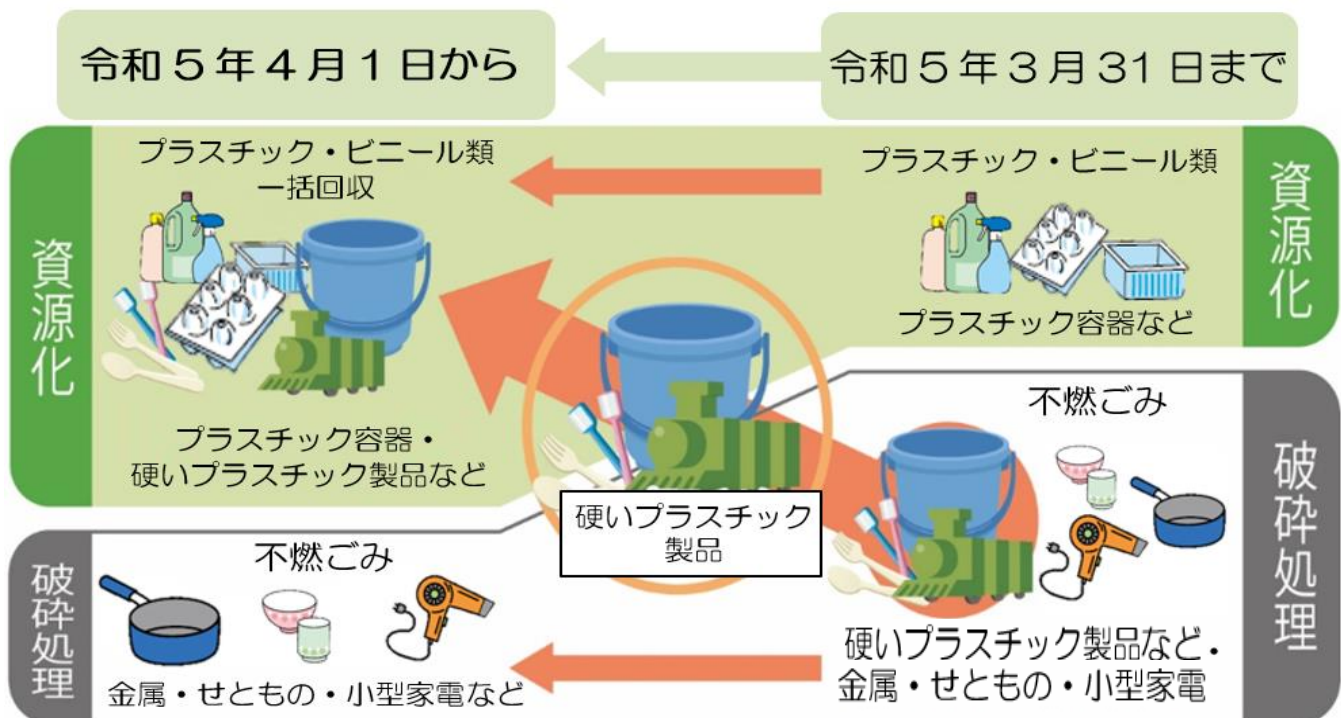
Q 書類や雑誌などを雑がみとして出す際、ホッチキスの針などは外すの？

A ホッチキスの針はできる限り外してください。

■令和5年度から「硬いプラスチック製品」の分別が変わりました！

■プラスチック・ビニール類で出す時の分別は

- 大きさが**50cm未満**のもの
- プラスチック**だけで出来ているもの
- 金属など **他の素材を取り外せるもの**（外せない場合は不燃ごみへ）
- 汚れていない**ビニール類**（汚れが取れない場合は可燃ごみへ）



■プラスチック容器をきれいにする方法



チューブ型の容器	・使い終わった後、水を入れてすすげばきれいに出せます。
食用油の容器	・使い終わったら、逆さに倒れないようにして立てて置きましょう。フライパンの上でキャップを外すと、1回分使えるだけの油が溜まっています。 ・口をぼろ布でふき取ってから、捨てましょう。
食品トレイ	・軽く洗った後台ふきなどで拭き取ると、きれいに出せます。
ペットボトル (PTEIマーク)	・水ですすぎ、キャップ・ラベルを外してからつぶして出してください。 キャップ・ラベルは「プラスチック・ビニール類」です。

■ごみを出すときの約束

■ごみを出す時間(8時30分ルール)

- ・必ず収集当日の朝8時30分までに集積所に出してください。
- ・当日の天候や交通事情等により収集時間が遅くなる場合もあります。
- ・特に資源ごみ(古布・紙類、ビン・缶・ペットボトル・有害ごみ)は、種類ごとに収集車が違う場合があります。「8時30分ルール」を遵守してごみを出してください。

■危ないもの(危険物)の出し方

種 類	ご 家 庭 で の 処 理	分 別
スプレー缶 ガスボンベ (卓上ガスコンロ) ガスライター 	① 中身を完全に使いきってから出してください。中身を抜く方法は商品の説明に従ってください。 <u>中身の残っているものは収集できません。スプレー缶等に穴を開ける必要はありません。</u> ② 他の不燃ごみとは別の無色透明袋に入れて、「不燃ごみ」で出してください。 ※ガスライター、スプレー缶、ガスボンベは同じ袋で可。	不燃ごみ
リチウムイオン充電電池 モバイルバッテリー	① 販売店や協力店での返却・回収を優先してください。 ② ①が難しい場合は、充電を使い切った状態で <u>無色透明の袋</u> に入れて「有害ごみ」で出してください。	有害ごみ
電子式タバコ 加熱式タバコ	① 販売店、リサイクル店への返却を優先してください。 ② ①が難しい場合は <u>無色透明の袋</u> に入れて「有害ごみ」で出してください。	有害ごみ

■ リチウムイオン電池の分別排出にご協力を



リチウムイオン電池が押しつぶされ、ショート・発火するイメージ

近年、リチウムイオン電池を含む電子機器がプラスチックなど燃えやすいごみの中に混入し、出火の原因となっている事故が全国で多数報告されています。

取り外せるリチウムイオン電池は電子機器から外してから、①販売店や協力店での回収に出すか、②有害ごみとして別の袋に入れて出してください。

万が一、電子機器からリチウムイオン電池を取り外せない場合は、充電を使い切った状態にしてから袋に入れて「不燃ごみ」で出してください。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



■使用済小型家電もリサイクル 小さい家電は、大きい資源

■回収の方法は？

- ① ボックス回収（縦15cm×横33cm以内）
市役所正面玄関、リサイクルプラザ、各地区センターに設置しています。
- ② 粗大ごみ回収➡30cmを超える小型家電は有料
総合クリーンセンターに自己搬入または電話・LINEで予約して戸別回収。

■回収できるもの（主なもの）

携帯電話	・携帯電話・PHS端末
AV機器	・CD、MDプレーヤー ・ラジカセ ・ヘッドホン ・DVD、BD、HDDレコーダー／プレーヤー ・ICレコーダー
PC周辺機器	・キーボード（PC用） ・USBメモリ
趣味電化製品 生活、調理家電	・デジタル、ビデオカメラ ・電子ゲーム機 ・電話機 ・ファクシミリ ・ロースター ・電卓 ・電子辞書 ・卓上型電磁調理器 ・小型電気ポット
家庭用医療、美容機器	・補聴器 ・電動式吸入器 ・電子体温、血圧計 ・小型マッサージ器
その他	・電動歯ブラシ ・電気かみそり ・ヘアードライヤー ・リモコン ・ACアダプタ ・懐中電灯

■回収できないもの

テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、パソコン、ディスプレイ、大型家電製品など

※詳しくはごみチャンネルを参照または市公式HPをご覧ください。

■出し方ポイント

- 壊れて使用できないものでも回収します。
- 個人情報が記録されているものは事前に内容を消去してください。
- 蛍光管、電球や乾電池等は事前に外してください。
- 携帯電話などの充電器や小型家電製品のコード、ケーブル類の付属品も対象です。

■お問い合わせの多いごみの分別

可燃ごみ



使い捨てカイロ

→使用済みの状態で【可燃ごみ】

△未使用物のままで出すと火災の危険性があります。



ビデオテープ・カセットテープ

→ケースも含めて【可燃ごみ】

※材質はプラスチックですが、中身のテープが機械に引っ掛かると故障に繋がるため、入間市では可燃ごみで処理しています。



保冷剤

→袋に入った状態で【可燃ごみ】

プラスチック・ビニール類



ポリタンク

→プラスチック製で 50 c m 未満なら【プラスチック・ビニール類】

中を軽く洗って空の状態にしてください。(18 L : 大きさ約 40 c m)

※50 c m 以上のものは【粗大ごみ】



CD・DVD・MD・LD

→ケースも含めて【プラスチック・ビニール類】

ただし、ジャケットなどの紙は【雑がみ】

不燃ごみ



炊飯器

→一升炊き以下のものは【不燃ごみ】

※30cm以上の大きさでも一升炊き以下なら【不燃ごみ】で出せます。

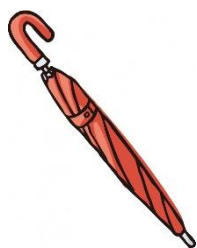


トースター

→30cm以上の大きさでも【不燃ごみ】

※トースター機能のみに限ります。

オーブンレンジや電子レンジは30cm以上なら【粗大ごみ】



傘(かさ)・自転車の空気入れ・電気ポット
→30cm以上の大きさでも【不燃ごみ】

入間市では毎年3月頃に「入間市のごみの分け方・出し方」を市内全てのご家庭に全戸配布しています。

また、入間市のごみの分け方・出し方、ごみチャンネルなどの紙冊子は以下の場所で入手できます。
ご確認の上ごみの分別にご協力をお願いいたします。

【配布場所】

- ・ 総合クリーンセンター事務棟受付
- ・ 市役所3階市政情報コーナー
- ・ 各地区センター

■入間市ごみ分別アプリ

— 便利なポイント —

- 収集カレンダーがわかる
- ごみの分別・出し方がわかる
- 出すごみを設定した時間にお知らせするアラート機能
- 分別に悩むごみも「ごみ分別事典」で検索できる
- よくある質問の Q & A・その他ごみに関する情報等

分別アプリ配信中



【iPhone をお使いの方】



【Android をお使いの方】



■LINE でも便利な機能が使えます！

LINE で入間市公式アカウント「入間市」を追加。

- ① 「メニューをひらく」から「ごみ」を選択。
- ② 各種機能を選択・設定する。



【問い合わせ先】

入間市総合クリーンセンター

電話：2934-5546

この発行物は
資源ごみ【雑がみ】
として出せます。

補助金制度をご利用ください！

市では、こみの減量に向け各種補助を行っています。申請書は、総合クリーンセンター（リサイクルプラザ）、市役所生活環境課（B棟4階）、各地区センターで入手、または市公式ホームページからもダウンロードできます。

詳細は、総合クリーンセンター（TEL:04-2934-5546）までお問い合わせください。

1. 生ごみ処理機器購入費補助金

家庭から排出されるごみの減量対策の一環として、生ごみ処理機（電気式）や生ごみ処理容器（コンポスト）等を購入した方に購入費用の一部を補助します。

【生ごみ処理機（電気式）】

購入価格（消費税含む）の1/3を補助、上限2万円まで（100円未満切捨て）

※1世帯1基まで 耐用年数5年

【生ごみ処理容器（コンポスト）】

1基につき4千円を限度とした購入価格（消費税含む）

※1世帯2基まで 耐用年数5年（有効容量：18リットル以上）

2. 資源再利用奨励補助金

家庭から排出された資源物を回収した団体に対して補助金を交付します。

【交付対象となる団体】

市内に住所を有する者で組織し、営利を目的としない団体に限ります。

※事前に市への団体登録が必要となります。

※資源物の回収を市の資源ごみ収集日と同日に実施した場合は、補助金の交付対象となりませんのでご注意ください。

※店舗や事業所、入間市外から持ち込んだ資源物は対象外となります。

交付対象となる資源物	補助金の単価
繊維類（古布）	4円/1kg
紙類（新聞・雑誌・ダンボール）	4円/1kg
紙パック	4円/1kg
空びん	4円/1本
金属類（アルミ・スチール缶）	4円/1kg

3. ごみ集積設備設置費（修理費）補助金

ごみ集積所を新規に設置した場合や集積所のネット等を修理した場合に補助金を交付します。

【新設】 費用の1/2を補助 補助上限1万円（消費税含む）

【修理】 費用の1/2を補助 補助上限5千円（消費税含む）

雑がみ回収にご協力を！

入間市では雑誌・雑がみなどの紙類の分別収集を行っています！
可燃ごみに出さず、資源ごみとして「古布・紙類」の日に出してください。

雑がみは資源です！



入間市マスコット
キャラクター
いるティー

雑がみの出し方の例



雑誌の間に挟んで、
十文字にしぼって出
す



雑がみをまとめて、
ひもでしばって出
す

新聞・ダンボール・紙パックとは別にしてください。



細かいものを紙袋に入
れて出す

雑がみとして出せるもの



トイレット
ペーパーの芯



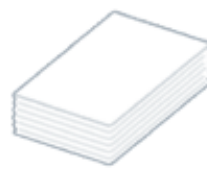
ノート



はがき
圧着はがき・個人情報
部分は可燃ごみ



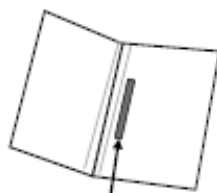
封筒
(窓のビニール部分は取る)



コピー用紙



お菓子、箱ティッシュの空き箱
(箱を畳む、ビニールを取る)



紙製バイダー
(金具・プラスチックは取り外す)



紙袋
(ビニール加工は可燃ごみ)

カレンダー
(金具は取り外す)



雑がみとして出せないもの



匂いのついた紙
(粉石けんの箱 など)



ワックス加工品
(紙コップ など)



汚れた紙



感熱紙
(レシート など)



アルミコーティング紙
(カップ麺のふた など)



写真

など…

※詳細は QR コード
入間市公式ホームページ
「雑がみは資源です！」を
ご覧ください。



紙袋もない場合は裏面の雑がみ回収袋を作ってみよう!!

お問い合わせ先: 入間市総合クリーンセンター TEL: 04-2934-5546



用意するもの
・新聞紙
・のり
・紙テープ

【本体】



① 4 枚重ねて下部 1/8 を折る



② 内側に向かって両方向から折り曲げ、左側の 4 枚を右側の 1 枚目に 7 cm 差し込みのり付けする。



③ 新聞紙の真ん中に向かって下部を折る



④ 折った袋の手前側を開く

【取っ手】



⑤ のりを付けて折る



⑥ のりを付けて折る。または紙テープで止める



⑦ 上部 5 cm ほどを内側に折り込む



完成！

※取っ手はなくてもいいよ！

雑がみ回収袋の作り方

入間市 総合クリーンセンター

TEL : 04-2934-5546



① 半分に切った新聞を半分の半分の半分に折る



② 更に半分に折る



③ 丸く曲げながら折る



④ 本体に紙テープで止める